

# TIME SCENE Le Boom

Text: Takashi Tsuchida (TIME SCENE)

# 02

## MB&Fがコラボレーションに指名した アメリカ人アーティスト、 セージ・ヴォーン氏とは？

Mult (Czech on PCB), 2006, oil on linen, 162.4 x 121.8 cm  
©Galerie Bernard & Gruner



Little Mult, 2007, oil on linen, 174 x 80 cm  
©Galerie Bernard & Gruner



Stake Pen, 2006, mixed media on paper, 152.4 x 118.4 cm  
©Galerie Bernard & Gruner



Sophie, 2017, oil on paper, 122 x 88 cm  
©Galerie Bernard & Gruner



Parade Butterflies, 2006, mixed media on paper, 121.8 x 91.4 cm  
©Galerie Bernard & Gruner



この特別モデルは、香港のコレクターによって落札。落札額は、8万5240米ドルに上った。ジャンピングアワー、レトログラード式分および日付表示、南北両半球の月齢表示機能を備える。自動巻き。18KWGとTiのコンビケース(W59×H38mm)。この時計のベースとなった「オロロジカル・マシンNo.2」およびMB&Fについての詳細は、本号181ページを参照のこと

### 有

刺鉄線で閉じ込められ、自由を奪われた青い蝶。これは、2009年9月24日に開催された、チャリティオークション「オンリーウォッチ」出品に向け、セージ・ヴォーン氏がデザイン、MB&Fが製作したユニークピースである。オンリーウォッチとは「筋ジストロフィー」と呼ばれる小児病研究支援のために行われるオークションであり、そこでの収益は国際医療研究団体に全額寄付される。筋ジストロフィーという病名は、日本ではあまり聞き慣れないが、男児3500人当たり1人の割合で兆候を現し、ひと度発症すると、筋肉の発育を妨げ、呼吸器や心臓に悪影響を及ぼし、成長につれて致命的欠陥を生み出す深刻な病気なのだ。

「私の年齢(42歳)ならば、重病にかかっても既に人生を全うしたと言えますが、人生を始めたばかりの子供にとつては、悲劇なのです」

MB&Fの創設者、マキシミアン・ブッカー氏はこのように述べ、すぐさまオークション参加を決意。ロサンゼルス在住の元グラファイターアーティストへ共作をオファーしたそうだ。

7年間に渡り、ヘロイン中毒と格闘、幼少期から抱える内なる悪魔との苦闘や痛みを表現する彼の作品は、現代に生きることの難しさをテーマとする。鮮やかな色の昆虫、鳥たちは、生命のアイコンではあるものの、そこに自由を謳歌するニテアンスはなく、子供たちの表情からも無邪気さは微塵も感じられない。しかしながら、それでも生きていくというシンプルな現実こそが、希望をもたらすのだということを、彼は逆説的に訴えている。

# MB&F

側アワークラス銀座店 ☎03-5537-7888 <http://www.mbandf.com>

創業年	2005
創業者	マキシミアン・ブッサー
創業地	ジュネーブ(スイス)
現在の所在地	ジュネーブ(スイス)



個性派集団を束ねる、マキシミアン・ブッサー

## 時計の可能性を探る 新興メゾンの冒険

「ジャガー・ルクルト、ハリー・ウィンストンといった一流メゾンでの時計開発やマーケティングに携わってきた、マキシミアン・ブッサー。特にハリー・ウィンストンに在籍していた2001年には、社外の独立時計師とコラボレートしたシリーズ「オーパス」を立ち上げ、成功させている。そんな彼が05年に独立し、ジュネーブの地において友人たちとスタートさせたブランドがMB&Fだ。「オーパス」の経験から、優れたプロダ

クトの製造には多くの人との共同作業が大抵であることを痛感していた彼は、デザイナーや時計師といったスタッフたちを非常に大切にしている。その工房は、あたかも誰にも到達したことの無い頂点を目指す登山隊のようだ。

MB&Fが生み出す時計は、極めてアヴァンギャルドなルックスをしている。第3作までリリース済みの「オロジカル・マシン」シリーズは、メカニズムとしての時計を徹底

的に追求したものだ。そのルックスも徹底してメカニズムを強調しており、腕に装着したときの印象は圧倒的だ。プロダクトデザイナーのひとつの究極形が、ここにあるといつてもいいだろう。中に収められるムーブメントも当然コンプリケーションで、シリーズのいずれも完成度は高い。年間の製造本数は非常に少ないが、次なる作品が最も待たれているブランドのひとつだけに、目が離せない。

### オロジカル・マシン No.1

1953万円

#### TIME SCENEの注目点

多くの人を驚かせたシリーズ第1作。時分表示を左右に振り分けたダイヤルの中心に、7日間のパワーリザーブを持つトゥールビヨンを入れている。

#### Watch Spec

ムーブメント/自動巻き  
ケース素材とサイズ/18KRG(W64×H41mm)  
ストラップ/アリゲーター  
防水/30m  
発売時期/リリース済み



### オロジカル・マシン No.2

732万円

#### TIME SCENEの注目点

右側にジャンピングアワーとレトログラードの分表示を、左側にはムーンフェイズとレトログラードの日付表示を備えたシリーズ第2作。複雑なケースの仕上げは芸術的であり、非常に美しい。

#### Watch Spec

ムーブメント/自動巻き  
ケース素材とサイズ/18KRG&Ti(W59×H38mm)  
ストラップ/アリゲーター  
防水/30m  
発売時期/リリース済み



### オロジカル・マシン No.3

価格未定

#### TIME SCENEの注目点

シリーズ第3作。ツイン・コーンで時と分を表示し、時を示すコーンの上部には昼夜が表示されている。その真ん中にある日付表示に用いられるように置かれたムーブメントが圧巻である。

#### Watch Spec

ムーブメント/自動巻き  
ケース素材とサイズ/18KRG&Ti(W47×H50mm)  
ストラップ/アリゲーター  
防水/30m  
発売時期/リリース済み



MB&F  
Catalogue

2005

